

4. 現在までに出版された主な基本星表

表は現在までに出版された主な基本星表をまとめたものである。FK4 Sup. は、基本星表ではないが表へ入れた。ΔE Δδ のらんのらんの略称は、その星表で採用された春分点および赤道の位置がどの星表に基づくかを示す。自身の略称を示めず星表は独自に決められたことを示す。

FK4 は、アウエルの A₁(FC) の流れをくむ星表で、A₁ から数え第 4 番目の基本星表ということである。A₁ は 1863 年から始まった First Catalog of the Astronomische Gesellschaft (略称 AGK1) のための基準星表として編纂されたものである。他の星表は、ニューカムの歳差常数を採用しているが、A₁ はストルレーベの値を採用してい

る。コプフは AGK2 の観測の基準星表として NFK の二重星等を除いた 873 個の星の星表 FK3 を作ったが星の分布に一樣性がなかったため新たに 662 星を加えた。この 1535 個の星表を FK3 という。FK3 の位置に補正を加えた星表が FK3R であるが、FK3 の星 1535 個の位置および固有運動を再吟味して作られたものが現在の基本星表 FK4 である。表のニューカムの星表 N₁ は、1750 年~1869 年間の観測星表および太陽の観測にもとづいて編纂されたものであるが、ここで採用された春分点の位置は、現在の FK4 まで引きつがれている。なおニューカムの決めた歳差常数は今日もつかわれている。

賛 助 会 員 名 簿

旭光学工業株式会社	鈴木幸三郎	誠文堂新光社	小川茂男
朝日新聞社科学部	梅田敏郎	ソニー株式会社	井深大
アジア航測株式会社	駒村雄三郎	谷村株式会社新興製作所	谷村昌子
アストロ光学工業株式会社	滝沢 磐	地 人 書 館	上 条 勇
岩井計算センター	岩井英夫	天 文 博 物 館	
岩 波 書 店	岩波雄二郎	五島プラネタリウム	五 島 昇
宇宙開発事業団	島 秀 雄	東京精密測器株式会社	池 辺 常 刀
沖電気工業株式会社	佐藤敦之	東京電力株式会社	木川田一隆
カールツアイス株式会社	波木泰雄	東北電力株式会社	若 林 彊
関西電力株式会社	芦原義重	ナ ル ミ 商 会	村 上 俊 男
関東電気工業株式会社	関井忠夫	日 米 商 会	高 野 高 之
九州電力株式会社	瓦 林 潔 <small>カワラ</small>	日本光学工業株式会社	彌永恭二郎
啓文堂松本印刷	松本 喬	法 月 鉄 工 所	法月惣次郎
恒星社厚生閣	志賀正路	丸 善 株 式 会 社	司 忠
甲南カメラ研究所	西村中子	三鷹光器株式会社	中村義一
五藤光学研究所	五藤齊三	三菱電機株式会社	
金光教本部教庁	金光鑑太郎	電子営業第二部	伊 東 祐 義
島田理化学工業株式会社	実 武 夫	ミノルタカメラ株式会社	田 嶋 一 雄
新電子工業株式会社	山本和一	八洲測量株式会社	西村正紀

1974 年 2 月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	0, 0	6	—, —	11	2, 9	16	4, 30	21	3, 37	26	2, 8
2	0, 0	7	—, —	12	1, 8	17	—, —	22	3, 26	27	3, 22
3	1, 1	8	1, 2	13	4, 14	18	4, 51	23	—, —	28	4, 15
4	0, 0	9	2, 10	14	3, 9	19	3, 47	24	—, —		
5	1, 1	10	2, 16	15	4, 17	20	3, 33	25	—, —		

(相対数月平均値: 28.0)

昭和 49 年 3 月 20 日	編集兼発行人	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	森 本 雅 樹
印刷発行	印刷所	〒112 東京都文京区水道 2-7-5	啓文堂松本印刷
定価 200 円	発行所	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
		電話武蔵野 31 局 (0422-31) 1359	振替口座東京 1 3 5 9 5